2023年4月採用 東京大学大学院工学系研究科博士課程学生

様式2

特別リサーチ・アシスタント制度（SEUT-RA）評価書
**【Aタイプ申請者のみ提出】**

**【この評価書の処理手順】**

1. この書面は、2023年4月採用東京大学大学院工学系研究科博士課程学生特別リサーチ・アシスタント（以下、SEUT-RA）の指導教員評価書です。SEUT-RA：Aタイプに応募しようとする学生・入学希望者が、応募時点の指導教員を評価者として作成・提出を依頼するものです。

(2) 評価者は、この書面に必要事項を記入の上、提出用オンラインフォームからのアップロードで提出してください。SEUT-RA申請受付期間である**2023年1月6日（金）12:00～1月18日（水）23:59（日本標準時）**にご提出願います。
 Aタイプ申請者のオンライン申請が完了すると、申請者が指定した評価者のメールアドレス宛に評価依頼のメールが届きます。通知が届きましたら評価書のアップロードをお願いします。

(3) 提出が完了したら、その旨を申請者に連絡してください。また、記入内容は申請者に知らせないでください。

**【評価書作成上の注意点】**

＊本評価書作成の際は、日本語または英語で記入して下さい。

＊本評価書は、審査の重要な資料となるので、当該申請者についてできるだけ具体的かつ明確に記入してください。ページを増やしたり、別の資料を添付することはできません。

|  |
| --- |
| **① 評価者（現在の指導教員）の情報** |
| 所属 | 　大学　　　　　　　 | 　研究科・研究所 | 　専攻 |
| 氏名 |  | 職名 |  |
| Eメール |  |
| **② SEUT-RA申請者の情報** |
| 申請者氏名 |  |
| 研究課題本人作成の申請書の「研究課題」を記入 |  |

（次のページへ続く）

|  |
| --- |
| **③ SEUT-RA申請者の研究能力・将来性について** |
| **次の観点から申請者の資質を評価し、該当する項目の□を■としてください。**　　　　　　　　　　　　　　　特に優れている　優れている　　普　通　　劣っている　わからない・研究姿勢・忍耐力　　　　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□・専門的知識・技量　　　　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□・着想力・創造力　　　　　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□・コミュニケーション能力　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□・将来性　　　　　　　　　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□　　　　　□**申請者の研究能力を総合的に評価してください（該当する項目の□を■とする）**　 これまでに指導した大学院博士課程学生（約　　　名）の中で　　　□上位10％程度　　□上位25％程度　　　□上位50％程度　　　□上位50％に満たない |
| **申請者の(1)「研究者としての強み」及び(2)「今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素」のそれぞれについて、具体的に入力してください。**(1) 研究者としての強み(2) 今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素 |
| **申請者の研究者としての将来性を判断する上で特に参考になると思われる事項についてご記入ください。（例：特に優れた学業成績，受賞歴，飛び級入学，留学経験，特色ある学外活動など。）** |

（以上）